

全国初

大渡ダム大橋の直轄診断結果報告 ～仁淀川町への技術的助言を実施～

道路の老朽化対策に関しては、多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面、技術面等でこれまで以上の支援が求められています。

そこで、国土交通省では、地方公共団体への支援策の一つとして、緊急かつ高度な技術力を要する可能性が高い橋梁について直轄診断※を試行的に実施しています。

四国地方整備局では、昨年9月19日から高知県仁淀川町管理の大渡ダム大橋において実施してまいりました直轄診断の結果報告について、下記のとおり道路メンテナンス技術集団が行いますので、お知らせします。

記

日時：平成27年 1月13日（火）13：00～14：30

場所：仁淀川町役場会議室及び

大渡ダム大橋（高知県仁淀川町森山地先）橋長444m

道路メンテナンス技術集団：

四国地方整備局 道路部 地域道路調整官 宮本 馨 リーダー

国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 橋梁研究室長 玉越 隆史 他

仁淀川町役場での書面報告後、現地に移動し現地報告を実施します。

〔添付資料〕

直轄診断※・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙1】

大渡ダム大橋の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙2】

※現地報告について、悪天候の場合は中止とします。

国土交通省 四国地方整備局

※本施策は、四国広域地方計画「NO. 5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」に該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 TEL：087-851-8061（代表）

道路部 地域道路調整官 宮本 馨（内線4118）

○道路構造保全官 岡崎 和幸（内線4122）

土佐国道事務所 TEL：088-884-0359（代表）

副所長 宮武 敏男（内線205）

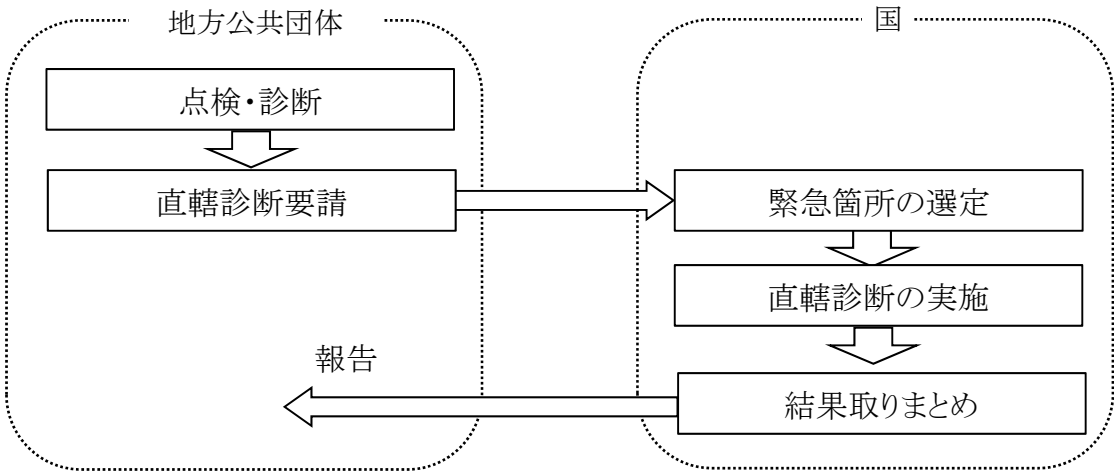
○：主な問い合わせ先

※同時記者発表 高松サンポート記者クラブ／高知県政記者クラブ

【※直轄診断】

「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」という原則の下、それでもなお、地方公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの(複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等)に限り、国が地方整備局の職員等で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

【全体の流れ】



大渡ダム大橋の概要

別紙2

